AL Gore, Nobel Lecture 解読

<2>地球温暖化に関して私たちはそもそもの部分で間違っている。

<3>北極の氷がなくなってしまうのは時間の問題？

<4>様々な問題として現れる地球のサインを誤って解釈することはできない。

　　今まで我々がなじんできた生活ができなくなっている。

<5>我々は人類の発展を促そうとしてきたが、その結果が地球温暖化のような破滅である。

<6>CO2は目に見えない、無味無臭。そのため私たちは大気に対するCO2の影響に気付かない。

　　私たちは前例がないこととあり得ないことを混同してしまう。

　　事実が自分達にとって不都合なとき、その事実を無視してしまう。

　　手遅れになったとき、誤った考えと確固とした現実が衝突する。

<7>地球と人間の関係は戦争状態

<8>核爆弾は地球に冬を齎す。地球温暖化は地球に夏を齎す。

　　どちらも人類を滅ぼし得るがどちらも我々は望まない。

<9>危機はすぐ近くまで迫っている。

　　私たちはまだ運命を選ぶ力を持っている。

<10>真実には二つの力がある。

1. 我々を自由にする　　　②「私」と「我々」を繋ぎ、恊働や責任の基礎を作る。

<11>個人プレーでは十分に問題を解決できない。

　　イデオロギーや主義が確立されないようにしないといけない。

　　重層的、創造的、自発的であること。どこにいる人も世界を変える可能性を持てるように。

<12>道徳的な目的で人々が集結した時、精神的なエネルギーが生まれる。

　　先見の明をもって行動するべき。

<13>危機とは危険であり、機会でもある。

　　私たちは道徳的な権威と先見の明をもって、危機を解決する力を強めるべき。

　　環境問題に取り組みながら世界が纏まらないといけない。

<14>状況の重要性を考慮すると、各国首脳は頻繁に顔を合わせるべき。

　　最も重要なのは、二酸化炭素に価格(代償)を与えること。

<15>特に中国とアメリカが心配。相互に生き残れる計画を建てるべき。

<16>決定は残り数年でなされるべきだが、明るい未来への最初の一年となる。

　　私たちが実現可能だと信じていることはやらなければいけないことより遥かに不足している。

未知の事柄もある。明らかな未来のうち、正しい方の未来を選択しないといけない。

<17>まとめ